

インフォメーション

交通のご案内



お車で
お越しの場合



電車で
お越しの場合



町内施設のご案内 [市外局番0596]

| | | | |
|-------------------------------|----------|-------------|------------------|
| 明和町観光協会 | ☎52-0055 | 明和町商工会 | ☎52-5235 |
| いつきのみや歴史体験館 (公財)国史跡齋宮跡保存協会 | ☎52-3890 | 齋宮歴史博物館 | ☎52-3800 |
| いつきのみや地域交流センター | ☎63-5315 | 大淀ふれあいキャンプ場 | ☎52-0055(営業時間のみ) |
| | | ふるさと会館 | ☎52-7131 |
| | | 三重県営大仏山公園 | ☎23-6565 |

問い合わせ先：明和町観光協会

☎ 0596-52-0055

☎ 0596-52-0372

✉ infomeiwacho@yahoo.co.jp



明和町のホームページ・
Facebookもぜひご覧ください!

(ホームページ)
<http://www.town.meiwa.mie.jp>

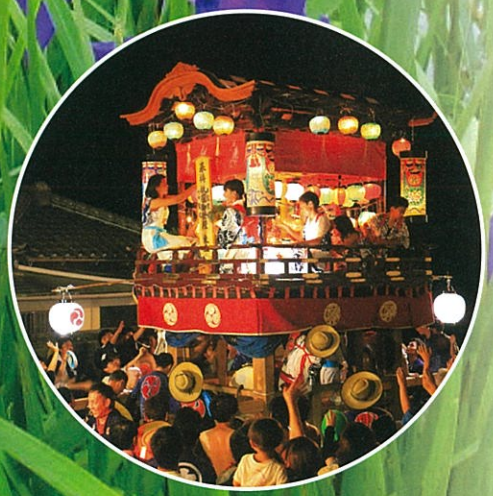
(Face book)
<https://www.facebook.com/meiwa.saiku>

三重県明和町観光ガイドマップ

明和町 浪漫紀行



明和町マスコットキャラクター
めい姫
©MEIWA town office.



明和の特産・味覚

明和町の自然と歴史がはぐくんできた品々をご紹介します。



みいとおり 御糸織

江戸時代から明治時代にかけて、松阪木綿として松阪商人を育てたといわれる天然藍染めの織り物です。



齋王べんとう～齋王の宝箱～

王朝時代の食生活を現代風の味付けにアレンジし復元したお弁当。30種類近くの素材を盛り込んだ上品でおいしいお弁当です。(要予約:0596-52-0055)



神都の祈り (齋王・御裳濯川)

日本酒「齋王」と「御裳濯川」。同じお米とお水で作ったお酒ですが味わいが異なるので飲み比べをしてはいかがでしょうか。



地酒と大吟醸あいす

酒の醸造に適した水が湧くこの地、大淀には一軒の造り酒屋があり、地元の味として地域の人々に親しまれています。



穴子寿司

濃い味付けが特徴で、穴子は身も厚くふっくらしていてやわらかく、ご飯との相性は抜群です。



伊勢ひじき

食物繊維を多く含んだ健康食品。明和町を含むこの伊勢地方では、国内消費の約70%を加工生産しています。



明和の輪

明和町制60周年を記念して商品化したお土産。明和町特産品の古代米をはじめ、あずき、きなこ等を使った和風な洋菓子です。

明和のまつり



❖ 初日の出を迎える会 — 1月

大淀海岸でどんど火を焚き、太鼓の演奏とともに伊勢湾からの初日の出を迎える。



❖ 齋王まつり — 6月

ノハナショウブの開花する6月上旬、齋宮歴史博物館を主会場に開催される。齋王、女官、童、童女など総勢約120人による「齋王群行」をはじめ、アトラクション、齋王市など各種イベントが催される。

❖ 大淀の祇園祭り (三世古、山大淀、東区) — 7月

江戸時代中期(1750年代)から受け継がれており、旧暦6月14日に近い土曜日(7月中旬～下旬)に行われる。山車が区内を練り歩き、夕刻に祭りはクライマックスへ。山車を2隻の漁船に乗せ大淀漁港に浮かべる「海上渡御」が行われる。夜には花火大会も。また前日の金曜日には東区にて「宵宮祭」が行われる。



❖ いつきのみや観月会 — 9月又は10月

中秋の名月の頃、齋宮跡歴史ロマン広場に約三千本のろうそくが灯され、月の明かりとろうそくの明かりが寝殿造りの建物を幻想的に照らす中、雅楽演奏や舞などが披露され、訪れる人々を魅了する。



❖ 追儺のまつり — 12月

来る年がよい年であることを願って行われた大晦日の行事「追儺」の儀式を再現し、来場者も参加して陰陽師や方相氏らとともに目に見えない「鬼」を追い払って練り歩く。



ひじきうどん

町内で生産加工した伊勢ひじきの微粉末を使用しており、もっちりした食感で、食べると口いっぱいに磯の香りが広がります。



黒米 (古代米)

明和町の古代米は、伊勢神宮に仕えた皇女「齋王」ゆかりの地「齋宮跡」で大切に育てられたものです。古代米としてはもちろん、お酢やお菓子等のお土産品にも使われています。



めい姫の十二単パウム

十二単をイメージした雅やかなお土産です。見た目だけでなく、しっとりとした食感とやさしい甘さがクセになるおすすめの商品です。



ホームランメロン

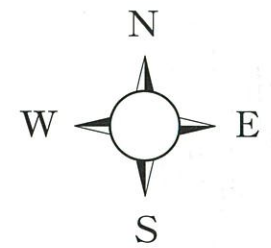
水はけの良い海岸沿いの砂地を利用し、およそ半世紀前から栽培され、県内唯一の産地になっています。



「祈る皇女齋王のみやこ齋宮」

古代から中世にわたり、天皇に代わって伊勢神宮の天照大神に仕えた「齋王」は、皇女として生まれながら都から離れた伊勢の地で、人と神との架け橋として国の平安と繁栄を願い、神に祈りを捧げる日々を送っていました。齋王の宮殿である齋宮は、伊勢神宮領の入り口に位置し、都さながらの雅な暮らしが営まれていたといわれています。地元の人々によって神聖な土地として守り続けられてきた齋宮跡一帯は、皇女の祈りの精神を、今日に伝えており、平成27年4月24日、「祈る皇女齋王のみやこ齋宮」として、文化庁の「日本遺産」に認定されました。

日本遺産のまち 三重県明和町



- 周辺の観光地・見所**
- 伊勢神宮(内宮).....21 km (約40分)
 - 二見ヶ浦.....19 km (約35分)
 - 伊勢安土桃山城下街...19 km (約35分)
 - 鳥羽水族館.....28 km (約45分)



1 いつきのみや地域交流センター

斎宮跡を上から展望することが出来るテラスをはじめ、観光客から町民までがくつろげるスペースを設けた施設。また、イベント会場としての貸し出しなども行っており、定期的にイベント等も開催されている。古代衣装のレンタルも出来るので、着て観光するのもオススメ。
観光案内所が隣接しているので、明和町に訪れたら立ち寄りしたいスポット!

- 開館時間/9:30~17:00(16:30最終入場)
- 休館日/月曜日(祝日の場合は翌日)
年未年始(12/29~1/3)
- 電話/0596-63-5315



2 斎宮歴史博物館

斎王・斎宮をめぐる歴史や文学、そして斎宮跡の発掘調査の成果を展示・映像をとおして紹介する県立の博物館。

- 開館時間/9:30~17:00(入館は16:30まで)
- 休館日/月曜日(休日である場合を除く)
休日の翌日(土・日曜である場合を除く)
年未年始(12月29日~1月3日)
- 電話/0596-52-3800(代)



3 斎宮跡1/10史跡全体模型

史跡指定面積137.1ha全体の1/10模型で、発掘調査の成果から斎王の宮殿である「内院」と「神殿」、「寮庫」の3区画に建物47棟、門10棟や堀などを復元し野外展示している。いつきのみや歴史体験館北側に広がっている。



4 史跡公園「さいくう平安の杜」

9世紀に斎宮寮の長官が儀式や饗応に用いた「寮庁」の中心的な3棟(正殿・西脇殿・東脇殿)の建物が発掘された同じ場所に、本物の檜皮で屋根を葺き、釘を使わない木材と木材の継ぎ手など平安時代の建築を忠実に再現し、実物大で復元した建物等を含む史跡公園。VRを利用して当時の雰囲気を経験することも可能。

- 開園時間/9:30~17:00(入園は16:30まで)
※ただし、11月~2月 9:30~16:00(入園は15:30)
- 休園日/月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)、
年未年始(12月29日~翌1月3日)
- 入園料/無料
- 電話/0596-52-3890

史跡 斎宮跡

昭和54年3月に国の史跡指定を受けた斎宮跡は、東西2km、南北0.7km、面積137.1haに及び全国屈指の大規模遺跡。昭和45年から継続的に、発掘調査が進められている。7世紀後半から14世紀前半の約660年間、天照大神御杖代として、代々の天皇ごとに都から伊勢に遣わされた斎王の御所と、その事務を取り扱う役所、斎宮寮跡。

凡例

- 明和町の公共施設など
- その他の公共施設など
- 名所・旧跡・観光レジャーポイント
- 文 小・中学校
- 子 幼・保・こども園
- Ⓜ 神社
- 〒 郵便局
- 警 交番
- 国史跡斎宮跡
- Ⓜ 金融機関
- 農 JA(農業協同組合)
- 漁 漁業協同組合
- ⊕ 医療機関
- 信号機のある交差点
- 国道
- 県道
- 町道など
- ★ 日本遺産構成文化財
- その他



5 いつきのみや歴史体験館

斎宮が最も栄えた平安時代を中心に、歴史や文化を身近に体験・学習できる施設。蹴鞠・盤双六などの古代の遊びや、十二単・直衣など本格的な装束を着ることが出来る。

- 開館時間/9:30~17:00(入館は16:30まで)
- 休館日/月曜日(休日である場合を除く)、祝日の翌日、
年未年始(12月29日~1月3日)
- 入館料/無料(参加費が必要な体験あり)
- 電話/0596-52-3890



6 国指定天然記念物 斎宮のハナショウブ群落(どんど花)

ハナショウブの原種ノハナショウブ。この地方では「どんど花」と呼ばれている。斎宮東野のノハナショウブ群生地(昭和11年12月、国の天然記念物に指定)では、5月下旬~6月上旬に優雅な紅紫色の花を咲かせ、訪れる人の目を楽しませてくれる。



7 町営大淀ふれあいキャンプ場

ゴールデンウィーク前から秋頃までオープンする町営の大淀ふれあいキャンプ場は、バンガローをはじめ各施設が完備されている。

- 連絡先/明和町観光協会
- 所在地/多気郡明和町斎宮2811
- 電話/0596-52-0055
- FAX/0596-52-0372



6 史跡 水池土器製作遺跡

全国でも珍しく、奈良時代の土器製作の様子が伺える明星の水池土器製作遺跡(約1ha)は、昭和52年7月、国の史跡に指定された。昭和58年度にはその一部が復元、整備されている。